

平成23年度年間授業計画(シラバス)

第1学年・図工

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	・かんじた ことを	【造形への関心・意欲・態度】 表したいもの、つくりたいものを自分なりの方法でつくったり、つくったものを見たりすることに興味をもち、進んで造形表現活動を楽しもうとする。 【発想や構想の能力】 材料の形・色・手触りなどの感じや創造したことから、表したいことを見つけ、自分なりの表し方や作り方を考える。 【創造的な技能】 はさみなどの用具やクレヨン、パス、絵の具などの描画材、身近な材料などを自分の思いが表れるように工夫して使う。 【鑑賞の能力】 かいたり、つくったりしたもののよさやおもしろさに気づき、楽しく見る。
5	・かたちや いろを たのしもう ・おひさま にこにこ ・すきな もの なあに ・みんなで かざろう	
6	・のって みたいな ・おはなし だいすき	
7	・ねん土で つみき ・すなや つちと なかよし	
9	・ならんで つんで ・かたちから うまれたよ	
10	・かんじた こと おもった こと ・クッキーやさんに なろう	
11	・はこの なかまたち ・どうぶつさん だいすき	
12	・なにに なるかな	
1	・いろいろ ペット ・ニョキニョキ とびだせ	
2	・コロコロ ゆらゆら	
3	・プレゼントを どうぞ	
年間授業時数		68
授業の工夫	○ 表現することを楽しむ姿勢を大切に、「やってみよう」「つくってみよう」と思えるような題材を設定する。また、自分なりの表現ができるよう、材料や表現方法が選べるようにする。	
評価について	○ 取り組みの様子(活動・発話・材料や人との関わり方)の観察、自己評価や相互評価(作品カード、感想カード)の記録、作品(形や色の工夫・材料の生かし方など)などにより、総合的に評価する。	
学習方法 (家庭学習) など	○ 家庭で自主的につくったり描いたりすることを進め、家庭でできるだけほめてもらえるように、家庭の協力を求める。また、子どもの作品の取り扱いに工夫(飾る、写真に撮るなど)してもらえよう、協力を求める。	